



倉橋 健太がプレイド<4165>株式の大量保有報告書を提出



東証マザーズのプレイド<4165>について、倉橋
健太が12月18日付で財務局に大量保有報告書（5%ルール報告書）を新規提出した。

提出理由は「発行会社の創業者かつ代表取締役CEOであり、経営への参加および経営の安定化を図るために、安定株主として保有しております。」によるもの。

報告書によると、倉橋
健太のプレイド株式保有比率は、29.69%と新たに5%を超えたことが判明した。

報告義務発生日は、2020年12月17日。